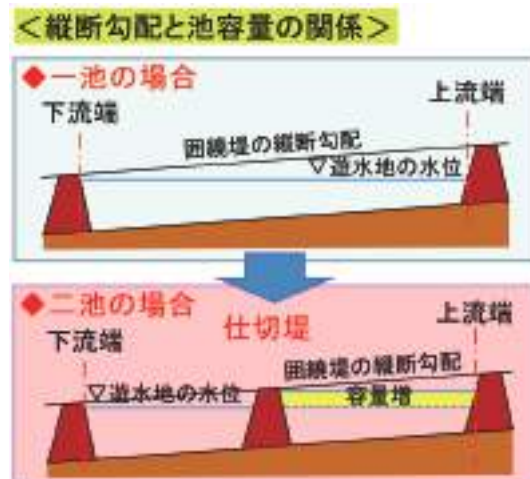


蓮遊水地の形状について

- 蓮遊水地の整備箇所付近の地形は上流（古牧橋付近）から下流方向に向かって緩やかに傾斜しています。遊水地に流入した洪水は水平に貯留するため、一池の場合、上流側の水深が浅くなることから、遊水地全体の貯水容量が限られてしまいます。
- そのため、仕切堤を設けて二池とすることにより、遊水地全体で効率的に洪水を貯留することが可能となります。



蓮遊水地内の利活用に向けた取組

- この地域で耕作を行ってきた地元の皆様を中心とした、新たな耕作組織「はちす耕作会」が設立されており、飯山市と連携し、遊水地整備後の耕作継続に向けた取組が進められています。



耕作者の皆様との協議・説明状況

国土交通省 北陸地方整備局
千曲川河川事務所

〒380-0903 長野市鶴賀字峰村 74
☎ 026-227-7611 (代表)
受付時間：9:00～17:00 (土日祝日を除く)
🌐 <https://www.hrr.milt.go.jp/chikuma/>



事務所HP



信濃川水系
緊急治水対策
プロジェクトHP

令和8年8月版

～みんなでつなぐしなのの川～

信濃川水系（千曲川）緊急治水対策プロジェクト

「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進



はちす

蓮遊水地整備



国土交通省 北陸地方整備局
千曲川河川事務所



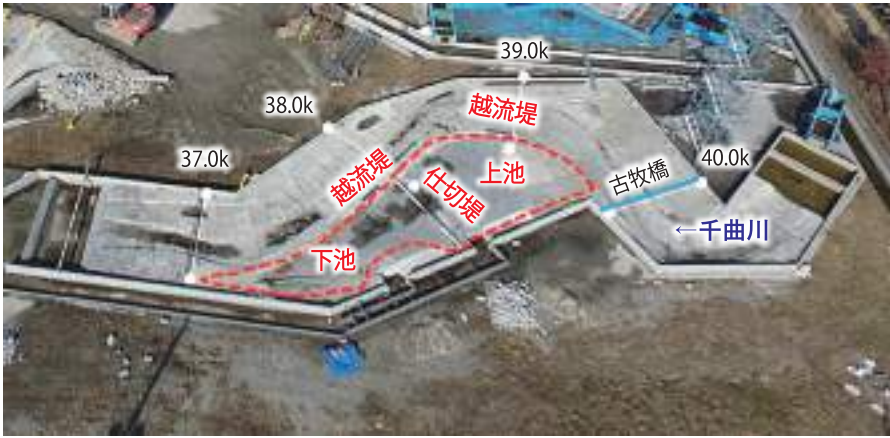
令和元年東日本台風豪雨水害への対応

- 令和元年10月の令和元年東日本台風の襲来により、信濃川水系の上流域を中心に記録的な豪雨となりました。
- 長野市穂保地先で千曲川の堤防が決壊したほか、千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたり、堤防の越水や内水による家屋の浸水など、甚大な被害が発生しました。
- これを受け、信濃川水系では令和2年1月に、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を策定し、国、県、市町村が連携して、流域一体となった防災・減災対策を推進しています。



水理模型実験の実施

- 蓮遊水地の各種諸元等の設定にあたっては、机上での数値計算を行うとともに、実物の1/100の模型を用いて、遊水地への洪水の流入状況などについて実験を行い、確認しています。



項 目	内 容
模型縮尺	1/100
模型規模	水路延長 46m 模型面積 275m ²
製作施設	本川河道、遊水地、付帯施設

蓮遊水地の整備内容

- 蓮遊水地は、洪水を一時的に貯留するため、^{いぎょうてい しゅういてい} 囲繞堤、^{しきりてい} 周囲堤、上池と下池の間の仕切堤の整備のほか、洪水を取り込むための^{えつりゅうてい} 越流堤、遊水地に貯留した洪水を排水するための排水樋門の整備を行います。
- また、周囲堤の整備に伴い、集落での内水被害を防ぐための内水排水樋門、調整池、排水ポンプ等を設置します。

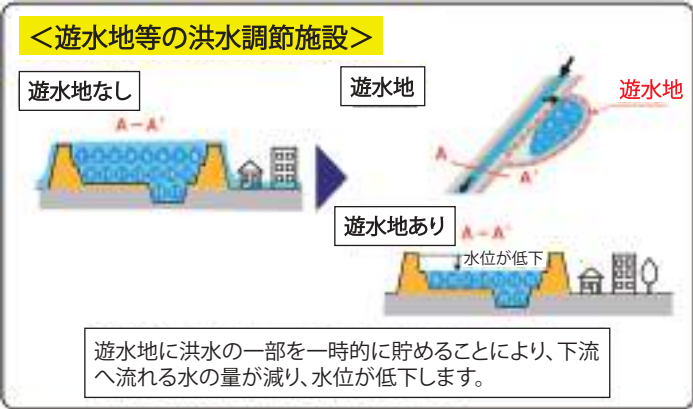
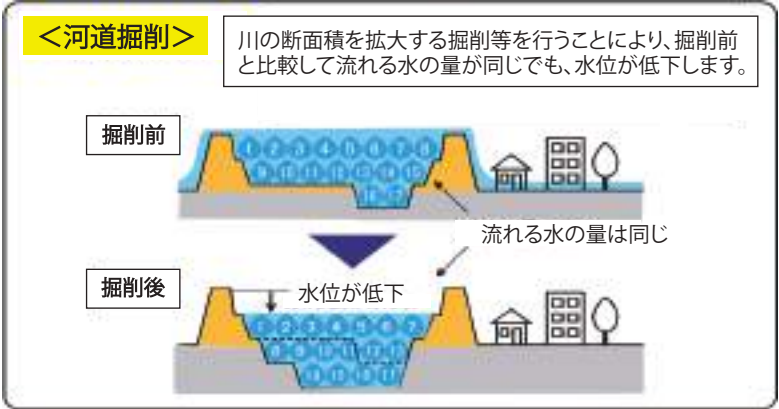
事業面積	約 50 ha
貯水容量	約 220 万 m ³



緊急治水対策プロジェクト 一越水による浸水被害防止・軽減対策一

- 洪水時の河川水位を低下させる取組として、大町ダム再編事業、河道掘削、遊水地等の整備を行います。

水位を低下させる主な対策



緊急治水対策プロジェクトによる効果

- 遊水地整備、河道掘削等を実施することにより令和元年10月洪水に対して、水位を計画堤防高以下に低下させる効果が得られ、緊急治水対策プロジェクトの目標である「令和元年東日本台風洪水における千曲川本川からの越水等による家屋部の浸水を防止」を達成することが可能となります。
- 引き続きプロジェクト完了後も「信濃川水系河川整備計画」に基づき、さらなる水位低減のため、河道掘削等を実施してまいります。

